



陸軍

大臣より朝鮮総督へ回答

九月十七日發第六六九號ヲ以テ照會相  
成候首題ノ件異存無之候条陸軍運  
輸部本部より受領セラレ度候也

十月一日

陸軍副官より陸軍運輸部本部長へ通牒

首題ノ件ニ關シ朝鮮総督府より別紙  
寫ノ通り照會有之異存ナキ旨回答相  
成候ニ付テ朝鮮憲兵隊司令部より返  
還ノ上朝鮮総督府警務總監部へ  
貸付方可然一取計相成度候也

追テ朝鮮憲兵隊司令部ヨリ返還ノ  
件ニ同司令官ニ通牒濟ニ有之候条  
申添候

件名 小漁汽船返還方ノ件

次官ヨリ朝鮮憲兵隊司令官ニ通牒

八月十八日附電報ヲ以テ照會相成候

小漁汽船返還却ノ件異存無之候

条陸軍運輸部本部長ト協議ノ上實

施相成度候也

追テ本件汽船ニ更ニ引續キ朝鮮總

陸

海



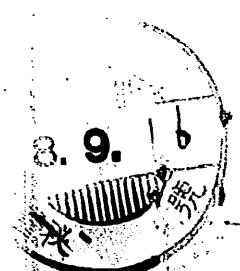
陸軍

0437

陸軍省領壹第一六九九號

17. 669

陸軍省領



陸軍省

四八九七六

朝鮮總督府

陸軍大臣殿

水上警察使用小蒸汽船借

用方ノ件

左記小蒸汽船ハ明治四十三年十一月以降朝鮮憲兵隊司令部ニ於テ陸軍運輸部ヨリ借受テ更

ニ警務總監部ニ於テ轉借シ之ヲ海上警備ニ使用シ來リ矣處憲兵隊司令部ハ今回制度改正ヲ機トシ運輸部ニ返却致度歟ニ就テハ爾後ハ直接當總督府ニ於テ引継キ借用致度此段及照會ヲ矣也

左記

所在地 船名 使用署名  
 仁川 第二多嘉丸 仁川警務署

木

浦

第二扇海丸

木浦警察署

釜

山

第二玉浦丸

釜山警察署

元

山

第一神戸丸

元山警察署

以上

警務總監部

支那  
領事館  
第五〇七號

六月十日

第五三號

電報譯

八月十八日午前午後二時五分著

次官宛

發信者 朝鮮憲兵司令官

早三年七月參第八二〇號認可ヲ請ケ借用ニ來  
リタル運輸部本部小蒸汽船ノ制度改正ノ際返却  
シタル引續キ總督府ニ借用方ニ付テハ在東京出  
張員ヲ何分ノ交換ヲ為ス等

陸軍



開

大正

憲法第七五〇號  
第五四七號  
共二

九六〇

三月廿

三月廿

借用小丞汽船返納ノ件報告

大正九年三月十二日 朝鮮憲兵隊司令官兒島惣次郎

陸軍大臣 田中義一 殿

朝鮮沿海ノ警備用トシテ 明治四十三年十月以來  
借用中ノ陸軍運輸部所管小丞汽船第二  
多嘉丸外三隻ハ 大正八年十月陸番第三七三號  
陸軍次官通牒ニ基キ二月十九日ヲ以テ 陸軍運輸  
部本部ニ返納ヲ了シ 修條及報告修也

陸軍



陸軍



陸軍運輸部 第五七七號 共一

三月十日

陸軍

陸軍

陸軍

陸軍運輸部 甲發第一七七號

水上警察用汽船轉貸件報告

大正九年 三月九日

陸軍運輸部 部長 岡野 文次郎

陸軍大臣 田中 義一 殿

客年十月一日付陸普第三七三七號副官通牒ニ依リ豫  
テ朝鮮遠征兵隊ニ於テ使用中ノ汽船第貳扇海九外ニ  
隻ハ二月十九日當部ニ返還ヲ受ケ即日別紙條件ヲ  
以テ更ニ朝鮮總督府警務局へ貸付致候間  
及報告候也



陸軍